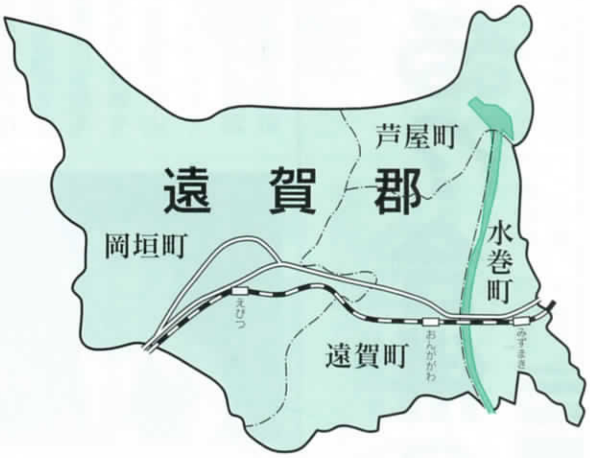
広報
おんが
'98.10.10
Kouhou ONGA
No.684

# どうなる？ まちづくりシンポジウム 遠賀郡合併の行方！

９月５日、岡垣サンリーアイで合併を考えるシンポジウムが開かれました。パネルディスカッションでは遠賀・岡垣・水巻の各町長が集まり、ゲストに国際政治学者の舛添要一さん、アドバイザーに自治省の吉崎賢介さん、司会にＫＢＣアナウンサー影平晶さんをむかえ、熱のこもった議論が展開されました。

合併は皆さんが主役です。だから、考えてみませんか。合併が必要なのかどうか。今回はパネルディスカッションの概要を皆さんにお伝えいたします。

（特集　２～５ページ）




「ツミキでまちを作ってみた。家を建て、工場を作る。トラックだって走ってるんだ。だけど、ツミキが足りなくなっちゃった。新しいツミキを買うにはお金がないし、どーしよう。まだまだ、大きくしたいのに。みんなが住みやすい町を作りたいのに。あっ、そーいえば隣のヒデちゃんがツミキを持ってたな。それから、タカちゃんとノブくんも…。よーし、みんなを呼んで、一緒に大きな町をつくろう。」

特集

まちづくりシンポジウム

パネルディスカッション

# どうなる?? 合併の行方!!

場所　岡垣サンリーアイ

**影平**　さて、それでは〝どうなる？遠賀郡合併の行方！〟今日のパネルディスカッションの目的は合併についての情報をできるだけたくさん皆さんに知っていただくということです。それではさっそくですが、吉崎さん、今なぜ市町村合併か、そのポイントをお願いできますか。

**吉崎**　今なぜ市町村の合併かということなんですが、これから本当に市町村の時代なんです。税制だとか交付税だとかそういう制度改正もありますし、市町村自身がしっかりする体制を整える必要があります。三千三百という現在の市町村の体制では介護、ゴミ、環境など皆さんの身近な問題をするにはちょっと。市町村数が六百とか八百とか千とかいう体制にしていっていかないと国中心から地方中心にしていくことができない、という意識で合併をやっていかないといけないということで我々も訴えています。

アドバイザー
吉崎　賢介●自治省
行政体制整備室長

## これまでの経過を振り返って

**影平**　それではこの遠賀郡の合併というのがどのように論議されてきたのか経過を振り返ってみたいと思います。まずはやる気充分、気力充分といった感じの高山町長からお話を。

**高山**　昭和63年の10月に遠賀郡の議長会におきまして『遠賀郡の将来を考える調査委員会』が設立されました。県会議員を顧問に、我々も参与ということで入り、研修や視察を行いました。平成2年に我々だけではダメだということで九州経済調査会に21世紀の遠賀郡の将来像と振興計画の調査を依頼しました。そして平成3年にその報告書を受けたのですが、もう合併はさけては通れないということで、名称が『遠賀郡の合併を考える調査検討委員会』に変更されました。

平成7年に町長会でも論議をしてくれと申し出を受けまして、行政職員間で四町が一体となり検討しましたので、やはり四町は一つなのです。今日はこの席に芦屋町がお見えになっていないのが非常に残念です。

議会でも今年になりまして遠賀町・水巻町・岡垣町の三町議会で合併特別委員会が設置されています。いち早く水巻町では決議されたようですし、順次、遠賀町の委員会も9月中にやるということです。岡垣町でも同じであろうと思います。

パネラー
高山　和幸●遠賀町長

**影平**　では、水巻町の田中町長、具体的な検討というところではいかがでしょうか。

**田中**　水巻町では6月26日の議会で賛成多数で合併に関する決議を行っています。今後、水巻町としては地域内の各種団体にその方向を示しながら本格的に議論を展開してやるべきだと考えています。合併に関する議論は今からで、合併は良いのか悪いのか目に見えるような合併建設計画などを研究し、住民に知らせながら議論を展開していくべきではないかと考えています。

**影平**　今日のシンポジウムはそのきっかけになりますよね、刀根町長。

**刀根**　高山町長・田中町長が言われた通り、岡垣・遠賀・水巻の三町は今年の議会で特別委員会を作りました。次は町民の皆さんが、この問題に認識を新たにしてもらって論議してもらうと。そのためには私どもが資料を提供しなければなりません。合併のメリット・デメリットについて町民の皆さんにはいずれアンケート調査をさせていただきたいと。そのために今日こういう場を設けて町民の皆さんに認識を深めてもらうというのが大きな目的です。各校区ごとにも公聴会を開き、今日お見えになっていない方の意見もお聴きしたい、そして質問もお受けしたいという考えです。

**影平**　さて舛添さん、これまでの町長さんのお話をお聞きしてどうでしょうか。

ゲスト
舛添　要一●国際政治学者

**舛添**　国が決めて地方がどうするという時代は終わったということで。地方がまず決めて、その邪魔をしないというのが国だという方向に変わらなければならないということです。それがないと、いつまで経っても地方自治が育たないのです。自分たちで物事を変えるぞという、それが民主主義の基本でないといけないだろうと思います。変えるのは、今日来ているあの人（吉崎さん）たちではなくて皆さんたちが主人公なのです。

## 合併のメリットって?

**影平**　四町が合併しますと面積は九三・一㎢。人口は約九万九千人。世帯数は約三万四千世帯になり、福岡県内、政令都市を除く二十二市のうち、面積で五番目、人口で四番目にランクされることになるんですよね。このようなことを念頭におき、まずはメリットから順番にお聞きしたいと思います。

**高山**　ゴミ、し尿、消防などは単町ではできないということで、遠賀郡四町と中間市を含めて一緒にやっています。これは単町でやると非常にコストが高くつくのです。そして単町から議員さんや広域組合、私たち四人の町長と中間市長を含めて、また行政の組織を作る。二重構造になっているわけです。非常に無駄があり、これらを、いっしょにすることができるのです。

芦屋も入れて申し上げます。一番はっきりしているのが、我々四人の町長が一人になるということです。それから助役も一人。収入役も、教育長だって同じです。町長公用車だって一台でいい。我々が一番にやることによって非常に簡素化されたスリムな行政ができる、これが一番のメリットだと思います。

パネラー
田中　博幸●水巻町長

**田中**　遠賀郡というのは、それぞれ四つの地域の特性を生かしながら財政基盤の強化・確立などを目指し、地方の特色を生かした大きなエリアでの発展を目指すべきではないかと思うわけです。やはり遠賀郡という大きなスケールの中で全体の利益を考えながら合併を進めていくべきではなかろうかと考えています。方向としては人口が三十万人から五十万人を目指すのが最も効率的なあり方ではないかと思うのですが、まず段階的に遠賀郡四町はその方向で努力をしてみる必要があるのではないかと考えています。

**刀根**　どこの町でも、町境はわりと行政の目の届かないところとなっています。四町が合併すればそういう町境が少なくなります。いわゆる場末が少なくなる。町境は行政の恩恵が薄くなる。そういう面でのカバーができるわけです。それと例えば、固定資産税にしても岡垣町と遠賀町は違います。遠賀川駅と海老津駅と地価が違う訳で、それから固定資産税を査定していきますと、どうしても町境にギャップができます、そういうものも解消できるのではないかと思います。

逆に、きめ細やかな住民サービスができなくなるのではないかという意見もありますが、現在の情報化の中で家庭の中でも買い物ができる時代がきています。その情報通信の中で十分クリアできるのではないかと思います。

司会
影平　晶●ＫＢＣアナウンサー

**影平**　吉崎さん、今の三人の町長の話を聞いてどのようにお感じになりましたか。

**吉崎**　その通りだと思います。もう一つ加えるとしたら今それぞれの町にある公共施設。今でもある程度共用して使っているのかもしれませんが、自分の町のものとして堂々と使えるようになるわけです。それと文部省で学校をある程度選択できるようにという話もでているようです。もしそうなった時に自分の行く小・中学校をより広範囲から選ぶことができるようになりますし、リサイクルなどいろいろな問題についてもより広範囲にできると。

合併まちづくり事業など有利な制度もあります。この時期に四町合同で大きな事業をしようという時に使える制度だと思います。職員が少なくても大きな視野で広い舞台で仕事ができるようになるのですから、情報通信とかその他の面にでも、より高度なものを指向できるのではないかと思います。

**影平**　舛添さん、いかがでしょうか。

**舛添**　私の地元の具体的な話をしますと、北九州市というのが定着してきてイメージアップした。今は高校野球も北九州市でやるようになったでしょう。それくらいイメージアップができる訳で。変な話、小倉と博多に新幹線が停まっていますから遠賀に停める訳にはいきませんが、もうちょっと早かったら新幹線停められたかもしれない。そういうことを含めて、イメージアップになるということを皆さんの話に付け加えたいと思います。

それと、一番いいのは若者が残るということ。

パネラー
刀根　功●岡垣町長

## デメリットもあるんでしょ

**影平**　次は当然予測されるデメリットについてお聞きしたいと思います。

**刀根**　「合併すれば税金は安くなりますか」と率直な質問をいただいたことがあります。合併しても税金は安くなりません。

それぞれの町で、一長一短があります。お互い無いものは出し合って、あるものを分け合って協力することに合併の意義があると思います。私は新しく市をつくってしまえば、それから先は大きなメリットとなると思います。

田中　デメリットということですが、地域格差ができ、場末になったらどうしょうかという問題。議席数が減り、議員さんでいられないとか、職員の対応が悪くなる、すぐに来てもらえなくなるとか。

　合併したらすぐにその年から明らかなメリットが出現するか分かりにくい、その点が合併に関して消極な議論ではないかと思います。行政間の格差の問題もあるのではないかと思います。この格差をどう是正するかも心配の種ではないか。でも、これを克服して今から新しい行政に向かって進んでいくべきではないかと考えます。

**高山**　兵庫県の笹山町は面積がなんと三百七十七平方キロメートル。遠賀郡と中間市、宗像市、新宮町ぐらいまでを入れた広さで、それでも合併しようということに決まったそうです。それから見ると九十三平方キロメートルなんて、非常に狭い。十キロ程ですから車ですぐに端から端まで行けるのです。だから私は場末なんか、もうないと思っています。

　それからもう一つ、遠賀郡の生徒はほとんどが北九州の高校に行くそうですが、郡と市ということで劣等感を感じるそうです。住所を遠賀郡と書いたら「あなた郡民？」なんて言われるそうです。これはごく一例に過ぎないですが、ものすごくイメージアップになると思うわけです。

　すぐ合併するということになると庁舎はどこにするんだ、名前は何にするんだということになる。私は賛成論者ですが、私が言いだすと「お前のところが中心になるから」とすぐに言われますが、私はそんなケチなことは言いたくないと思っています。合併してもしばらくは本庁舎は建てないでやったらと思っています。それから名称などもみんなで話し合って決めたらいいと思っています。こういう庁舎の位置や名称など、バカげたことで挫折を絶対招かないようにと思っています。

**影平**　舛添さんどうですか。

**舛添**　高山町長の意見に賛成です。具体的例を挙げますと、新幹線の駅の名前が小倉でしょう。これが失敗の原因ですよ。あれは北九州としなくては。北九州市の駅なのに何で小倉駅かと、八幡も戸畑も、みんな腹を立てていますよ。それから何で小倉に市庁舎を置かないといけないのかと。だから小倉中心になって市庁舎もあり、繁華街になっている。

## 住んでてよかったと思える町づくりが合併の目的。……舛添

　やはり市民に一体感をもたせるなら小倉駅ではなくて北九州駅とするべきで、これは今からでも変えて欲しいと思います。それから市庁舎の問題にしても言われた通りです。だからやるとすれば、芦屋と岡垣の果ての玄界灘の沖にでも建てればいい。

　名前も北九州市だったからまとまったんですよね。遠賀郡の場合はどうするかというのはまた考えれば良いのであって、そういうのでまとまらないのは良くない。

**影平**　やはりイメージアップは大切なのかなと何となくわかってはきたんですけど。吉崎さん、地域間の格差という言葉も出てきました。これからの介護保険制度の導入など含めましてその辺りのことをお話ください。

**吉崎**　介護保険制度が導入されますと、皆さんから保険料を集めなくてはならない。これは市町村が集める訳ですよね。しかもサービスは一定の選定をしていかなくてはならない。大きな規模で専門性を有さなくてはならず大変だろうと思います。だから、これから一つの市町村で行政をやっていく単位を大きくしていかないと、体力的に大変だろうなと思っています。

**影平**　もう少しデメリットの話も伺いたいのですが、舛添さん。地域の歴史、文化、コミュニティーなんかを考えた場合、地域の中のつながりが薄れてしまうのではないかと思いますが、その辺りはどうですか。

**舛添**　なぜ、田舎に若い人が残らないか、地域のしがらみがあるからなんです。なぜ、みんな博多に行きたいか、それは博多は隣近所がうるさくない。つまり、息苦しくてしかたがない。だからといって、地域の伝統的なものがなくなるかと言ったら、簡単にはなくなりません。今までの日本は戦後五十年間古いものを守り過ぎた。だからそろそろ変える時期だと。

　いろんなものを変える一つの方法は、人間の頭を変えることですが、これはなかなか変わらない。制度で変えるというのが一つですよね。

**影平**　舛添さん、先程、高齢化というか、若い人が集まらないという話をされていましたが、もちろんこれからも高齢化がますます

## 地域の特性を生かし、大きなエリアで発展を。……田中

### 参加者の声を聞く!!

### 新しい組織をつくって具体的なプランを！

坂田　諭さん（東和苑）

　私は合併には賛成です。町長や議員の数など減るし。3町の町長は熱心なのに、芦屋はあまり乗り気ではないようですね。芦屋が反対し続けるのなら、3町でまず合併して、芦屋を巻き込んでいけば良いのではないでしょうか。

　これからは真っ先に住民にＰＲしないといけないと思います。そのためにも合併を話し合う組織をつくって具体的なプランを立ててほしいし、そうしないと合併は前に進まないのではないでしょうか。また、期限をきめて議論することも大切だと思います。

進みます。そういうのも、含めて取り残される恐れというのはないのでしょうか。

**舛添**　いや、ですからね。例えば、新ゴールドプランということで厚生省が十七万人のヘルパーを作るなど大きな数字を掲げていますが、どのくらい達成されたかは、半分ぐらいしか。施設にしてもヘルパーの数にしても足りないんでね。

　だから広域の合併をすることによって老人のための施設を造ることもできる。ヘルパーの数も確保できれば、そこに新しい就職先として若い人たちが就職できるんです。

## これからの取り組みと姿勢は

**影平**　では、これからの取り組みについて三人の町長からお聞きしたいと思います。

**高山**　私は十分他町と論議をしていって同一で進めていくのが必要だろうと思います。芦屋を除いて三町だけで早くやれという意見もあろうと思いますが、やはり、遠賀郡は一つということで、できるだけ芦屋も巻き込み、時間をかけても説得をしながらやっていきたいと思っています。

**田中**　合併につきましては、国・県などの働きかけがあって進められた経緯がありますが、今回の合併は、あくまでも住民の合意に基づく合併ということです。自主的な合併をめざすということで、我々、執行部・議会などからある一定の方向が出たら、そこから合併に関する町民全部の議論が始まるのではないかと考えていまして、本当に下から盛り上がる合併機運を大いに期待しています。

## 合併するかどうか、期限を決めて論議すべき。……刀根

**刀根**　私は合併するか、しないかは、ある程度の期限を切るべきだと思います。だから、だいたい何年先までに合併するかしないか、その日時を決めて論議すべきではないか。そうしないと今からまた十年かかるのではないかと思います。その意味である程度の期限を決めて合併するかしないかの結論を出す日にちを決めるべきではないかと思います。

**影平**　吉崎さん、住民発議制度の説明も含めて、ポイントをお願いします。

**吉崎**　合併特例法というのは住民の五十分の一の署名があれば、町長さんに議会で合併について論議をする議案をかけよという発議ができる制度があります。地方自治は住民が直接決めるというよりも議員を通じて決めるという制度でありますので、こういう制度にしています。ただ、できれば好ましいのは、住民も議員も町長もみんないっしょになって、発議が起きる起きないにかかわらず議論していこうよということだろうと思います。

　ただ刀根町長が言われましたように、期限のない議論はダメでしょうし、町長と議員というのは任期がありますので、期限を決めて議論をし、そして住民にそれなりの結論を出していくというのが大切だろうと思います。

**影平**　最後に舛添さんに今日の感想とまとめをお願いします。

**舛添**　市町村合併というのは、一つの目標を掲げる訳で、何か目標を掲げて走って行くというのは非常にやさしいことだと思います。市町村合併という、そのことが目的でなくて、最終的な目的は自分たちの生活が今より豊かになって、老後がもっと安心になって、そしてこの町に住んでいてよかったなぁと、そういう町づくりをするということですから、その一つの取っかかりに過ぎないと思います。そういう観点からすればエゴを捨てることもできる訳で。

## 庁舎の位置や名称などで、挫折を招きたくない。……高山

　今の日本の閉塞感で、景気は良くならない、世界中から文句は言われ、ミサイルは飛んでくる、老後は不安でどうすればいいんだと、楽しいことが何にもないんですよね。だから楽しいことを考える、それから自分の頭を使って未来にむかう。だからこの四町の高齢者の皆さんが今から二年以内に、新しい名前を決めるということで、毎日名前のことを考えるだけでボケが二年ぐらい先に行きますからね。大変結構だと思います。

　今日は問題提起だということで、住民が基本なんです。皆さんが基本なんですから。ぜひ、考えていただきたいと思います。

**影平**　長時間にわたってお届けしてまいりました。皆さんいかがでしたでしょうか。ぜひ今回のシンポジウム、家に帰ってご家族の皆さんでもお話になってみてください。それでは今日のシンポジウム終わらせていただきます。

---

## 参加者の声を聞く!!

### 住民から意見を取り入れる場が必要！

**大場　重信さん（別府）**

　シンポジウムに参加して３町長が積極的だと感じました。私は一日も早く合併すべきだと思います。これから高齢化が進み、介護保険も入ってきます。規模を大きくしないと行政は対応できなくなるのではないでしょうか。それに小さな施設をあっちこっちに建てるより、大きなものを一つ建てるほうが無駄もはぶけるし。

　合併は住民が主体です。このような大きなシンポジウムも必要ですが、もっと住民の意見を取り入れる場も必要です。そのためには規模の小さいシンポジウムを町内でも数カ所で回数をかさねて実施してほしいですね。

## 長年の高齢者福祉への取り組みに感謝

### 高齢者福祉功労者知事表彰受賞の築島　弘さん

9月4日、福岡市電気ホールで田園北区の築島弘さん（74歳）が高齢者福祉功労者知事表彰を受賞しました。築島さんはこれまで田園北区の老人クラブ会長を8年間務めるなど、高齢者福祉への積極的な取り組みを続けてこられました。それが評価されての受賞です。

築島さんは「身に余る光栄です。このような賞をいただけるとは夢にも思いませんでした。今後とも健康に注意して地域社会のために働く覚悟です」と話していました。受賞おめでとうございます。

表彰状を手に満面笑みの築島さん

## 下水道の普及促進に努めます

### 遠賀川駅前で街頭啓発！

9月10日は全国下水道促進デーです。この日、遠賀川駅前では下水道整備の促進についての理解と協力を得るために、街頭啓発が行われました。

下水道は住民の安全で快適な生活、河川や海の水質保全には欠かせないものです。

これから遠賀町でも、どんどん整備されていく下水道。ぜひ、皆さんもご協力お願いします。

## かくしゃく人生、今年で100歳

### 鶴寿の二人を町長が訪問

敬老の日を前に9月14日、今年度100歳になる町内最高齢者の江島ソモさん（遠賀園）と柴田トヨさん（広渡）を町長が訪問し、お祝い状と記念品を贈りました。100歳といっても二人ともとてもお元気で「まだまだ100歳人生これから」といった表情。いつまでも長生きしてくださいネおばあちゃん。

100歳にはとても見えません、
元気な柴田トヨさん（写真中央）

# まちのわだい

〝ぼくらの思いよ天まで届け〟ペットボトルロケットを作る姿は真剣そのもの

## ちょっぴり 大人になりました

### 島門小学校の児童が通学合宿に参加

保護者のもとをはなれ一週間――今年も通学合宿がありました。島門小学校の5・6年生24人が元気に参加、9月13日から20日までふれあいの里に寝泊まりし竹細工やペットボトルロケットの製作、きもだめしなどたくさんの思い出をつくりました。わずか一週間で多くの経験を積んだ子どもたちは、ひと回りもふた回りも大きくなったような気がします。

## きっと役立つ

### 男性料理教室開催

男子厨房にはいる ―― 10月1日、遠賀町中央公民館で行われた男性料理教室には28人のおとうさんたちが参加、自慢（？）の腕を発揮しました。この教室は「食生活と健康との関わり」を理解してもらうため遠賀町食生活改善推進会（緑黄会）が毎年行っているもので、この日のメニューは栄養のバランスがとれたものばかりです。

参加した皆さんの手際のよさに、調理指導にあたった緑黄会の会員もビックリ。今年もまた新たな〝鉄人〟が誕生したようです。

おとうさんエプロン姿がステキです

## イザという時のために みんなで考える

### 救急の日に街頭ＰＲ

9月9日は「キュウとキュウ」で救急の日。そこで、イザという時に頼りになる、お医者さんや急患センター、消防署の救急隊員、応急手当の大切さを知ってもらおうと、救急の日街頭ＰＲが行われました。

この日は、午前7時から遠賀川駅前に医師や看護婦、消防署などの職員17人がくりだし、応急手当の方法などが書かれたチラシを道行く人に配り、救急医療の大切さなどをうったえました。

ＰＲには白衣の天使も参加

# サークル会員募集中　何かが始まる… 秋

## 遠賀剣道教室

剣道で心と体を鍛えよう。元気な子どもを募集しています。いつでも気軽に見学に来てください。

●とき・ところ
▽町第一武道場＝毎週月・金曜日
▽遠賀南中学校武道場＝毎週水・土曜日
▽島門小学校体育館＝毎週土曜日
※時間はいずれも午後6時から7時30分まで
●入会希望者は10月16日（金）または10月23日（金）午後6時に第一武道場へ
●問い合わせ　毛利浩さん
☎（293）5741
☎（293）2777　または奥村さん☎（293）3937

## ボーイスカウト遠賀第二団

野外の遊びの中から、いろいろな知恵と技術を学び、おもいやりの心を養います。異年齢の団体生活から、一度見学に来てみませんか。

●とき　毎週日曜日
午前10時～正午
●ところ　役場・コミュニティーセンター周辺
●対象者　小学1年から高校生までの男女（各学年5人）
●会費　入団費五千円、月千五百円（入団時に制服代等八千円程度必要）
●申し込み　岡さん

## フォークダンス

週に一回、和気あいあいと楽しく練習しています。あなたもすてきな音楽に合わせて、心と体のリフレッシュしてみませんか。

●とき　毎週金曜日
午後7時30分～9時30分
●ところ　松ノ本公民館
●対象者　老若男女問いません
●会費　月二千円、入会金千円
●申し込み　末田さん
☎（293）4758　または
石丸さん☎（293）5328
夜間もどうぞ

## アイ体操

ストレッチ、ダンス、エアロビクスを中心に音楽に合わせ楽しくレッスンしています。心と体のリフレッシュ、ご一緒に始めませんか。

●とき・ところ
▽町第一武道場＝毎週月曜日
午前10時15分～11時45分
▽広渡公民館＝毎週火曜日
午後8時30分～9時30分
●会費　月二千円、入会金千五百円
●申し込み　岩邊七美恵さん
☎（293）3613

## 遠賀レクリエーションサークル

●とき・ところ
▽広渡小学校体育館＝第2・第4木曜日、午後7時30分～9時
▽東和苑公民館＝第2・第4火曜日、午後7時30分～9時
▽町第一武道場＝第2・第4火曜日、午前10時～正午
●対象者　リズムに乗って体を動かせる人ならどなたでも
●会費　月八百円、入会金不要
●申し込み　直接会場へどうぞ
●問い合わせ
▽広渡小学校　梅田典子
☎（293）3671
▽東和苑公民館　三宅淳子
☎（293）3825
▽町第一武道　梅田やす子
☎（293）3604

## コーラス「こもれび」

みんなで楽しく大きな声で歌う明るい教室です。ぜひご一緒に歌いましょう。お待ちしています。

●とき　毎週土曜日
午後1時30分から3時30分
●ところ　遠賀コミュニティーセンター音楽室
●会費　月三千円、入会金不要
●申し込み　松本親子さん
☎（293）3624

## 遠賀俳友句会

自分の上手な（下手な）俳句を自分の上手な（下手な）字で短冊に書いて家の中に掛ける。ちょっと洒落ていませんか。

●とき　毎週第1・3金曜日
午後1時～3時
●ところ　遠賀町中央公民館
●対象者　男女・年齢は問いません
●会費　月五百円、入会金不要
●申し込み　玉野信彦さん
☎（293）1107

## 青い麦の会

子どもの本や読み聞かせに興味を持っている人は、ぜひ一度お越しください。

●とき　毎週金曜日
午前10時～正午
●ところ　遠賀中央公民館和室
●対象者　どなたでもOK（子ども連れ歓迎）
●費用　無料
●申し込み　加藤さん
☎（293）2071

## 合気道一心会

武産合気道で心と体を鍛えませんか。昇段まで責任指導をします。性別は問いませんし、初心者大歓迎です。

●とき　毎週月・木曜日
午後7時～8時30分
●ところ　遠賀南中学校武道場
●対象者　中学生以上の男女
●申し込み　月・木曜日の午後7時までに遠賀南中学校武道場へ
●問い合わせ　多門さん
☎（293）4120

## 1日ガラス工芸体験教室に参加しませんか

過ごしやすくなった秋の一日、ガラス工芸にチャレンジしてみませんか。指導は、日本ガラス工芸協会会員の小西晃さん（別府）です。

●**体験内容**　吹きガラス（コップ製作）、ステンドグラス（ドアプレート製作）
●**参加費**　授業料は無料ですが、材料費と保険代が必要です。吹きガラス1,500円、ステンドグラス1,000円
●**とき**　10月24日（土）午後1時～4時
●**ところ**　遠賀町別府3－64　GLASS RUNNER STADIOとBLOW NOTE
●**服装**　長袖のシャツとズボンまたはジーンズ、スニーカーまたはジョギングシューズ
●**持ってくるもの**　吹きガラス＝ハンドタオル、ヘアバンド、リストバンド、サングラス、着替え
ステンドグラス＝プラスチックの定規（15㎝程度）、軍手、はさみ、エプロン、古タオル
●**申し込み・問い合わせ**　10月20日（火）までに小西晃さん　☎（293）3108へ

# 実力満載国民年金

国民年金のメリットいろいろ

**せっかくの権利をあきらめちゃうんですか**
**保険料は 25 年以上納めないと、**
**ムダになってしまいます**

65 歳から基礎年金を受けるためには、25 年以上保険料を納めることが必要です。年金額は保険料を納めた期間によって決まりますので、25 年以上少しでも長く保険料を納めれば、その分が年金額に反映され、より多くの年金が受けられます（40 年納付で満額となります)。

経済的にどうしても保険料を納められない場合、申請すれば保険料の納付が免除される制度もあります(学生は親元の収入によります)。免除期間中の保険料は、10 年前までさかのぼって納められます(追納)。追納すれば、将来、満額の年金を受けることもできます。

**詳しくは国保年金係にお尋ねください**

## 平和への願いをこめて
## 戦没者追悼式を行います

過去の大戦では多くの尊い命が失われました。遠賀町では戦後 53 年を経た今日、戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念するために、平成 10 年度遠賀町戦没者追悼式を行います。多数の皆様の参列をお願いします。

- **●とき** 10月22日(木)午前10時～
- **●ところ** 慰霊塔前(遠賀中学校横)
  ※雨天の場合は遠賀中学校講堂
- **●式典** 無宗教による献花方式
  (会場には駐車場がありません)
- **●問い合わせ**
  福祉課福祉係

## シリーズ 人権

# 「差別と表現の自由」を考える

このシリーズ人権も、三回目を迎えました。今回は身体に障害のある人をさげすむ意味を持っているのに、日常何気なく使われがちの言葉について考えてみたいと思います。

使う人は意識していなくても、その言葉によって心を傷つけられることもあるのです。だからこそ知っておきたい差別用語を。そして考えてほしい、傷つけられた心の痛みを…。

「浅野殿、殿中でござる」でお馴染みの忠臣蔵。この物語のなかの「吉良に構えなく浅野は即日切腹。誰の目にも片手落ちの沙汰」という台詞が問題になりました。どこに問題があったかというと「片手落ち」という部分です。

「片手落ち」とは一方だけをひいきすることを意味するのですが、言葉自体からは腕のない人が連想されます。このため、手に障害のある人をさげすむことになるので、使わないほうがよいのです。

乗物がないときに使う「足がない」、内容を確認せずに印を押す「めくら判」、いろいろな事情を知らせず無視するときに使う「つんぼ桟敷」なども同様のことが言えます。

これらの言葉にその意図がないにしても、障害のある人に対する差別語になるとして、マスコミなどでは使用を自主規制しています。

## 参加してみませんか
## 遠賀町インディアカ大会

- **●とき** 11月1日(日)午前9時～
- **●ところ** 勤労者体育センター
- **●チーム編成** 中学卒業以上の男子、女子別にチームを編成し、競技者は4人、補欠3人以内で監督は別に置くことができます。
- **●申し込み** 10月22日(木)までに、体育協会事務局へ
  ☎（293）5434

※監督会議および組み合わせを10月26日(月)午後7時から勤労者体育センター2階研修室にて行います。

# 俳句短歌

## 短歌 おんが短歌会詠草

河中 靖喜選

遠き空息づくごとき星見えてうるおう夜を眠りにつきぬ　上通ヨシノ

子ども等が星に願いをこめ書きし五色の短冊静かに回る　上野 淑子

大海で星影みつつ船の位置求めし人の叡智を思う　松尾 福治

刈り終えて缶ビール飲む若者のシャツに付きたる青き草の葉　高崎 佳子

すこやかに今年も汲みぬ深井戸のつめたき水で墓洗わんと　河原タツミ

## 俳句 遠賀俳友句会抄

池田 幸利選

身に入むや机上に残る焦げの跡　縄手 進

山門やくり返し鳴く法師蟬　行定 光代

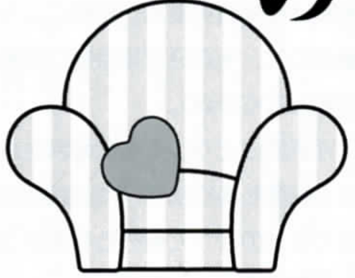
雲あやし踊り子を待つ櫓かな　加藤 栄子

夕顔や陽の沈みたるあとの風　永冨 盈子

花火果て潮の匂ひの闇もどる　芳野 宏子

# くらしの情報

Living Information



役場　293-1234

## 乳児相談があります

●とき　10月20日（火）
午前9時30分～10時30分

●ところ　遠賀町中央公民館和室

●対象　生後3か月～12か月児

●内容　体重、身長測定、保健婦による健康相談、栄養士による栄養相談など

●持ってくるもの　母子健康手帳、バスタオル

●料金　無料

●問い合わせ　福祉課保健衛生係

## GIVE BLOOD――SAVE LIFE――
## 愛の献血にご協力をお願いします

●とき　10月22日（木）
午前10時～午後4時
（正午から午後1時までは休憩）

●ところ　遠賀町役場玄関前

●献血の種類
200ml・400ml

●その他　今回は成分献血はありません。前回（6月23日）に実施した献血には、145人の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。

●問い合わせ　福祉課保健衛生係

## 10月はマイ・バッグ・キャンペーン強化月間です
## ごみの減量化にご協力を

近年、生活の利便性を追求するあまり、ごみの排出量は増大する一方です。そこで、私たち一人ひとりが身近なところから、これまでのライフスタイルを見直し、ごみの減量化を図っていく必要があります。消費者の皆さん「買い物の際には、買い物袋を持参し、ごみの減量化に努めてください」。事業者の皆さん「商品等を販売する際には、レジ袋等の削減に努めましょう」。

●問い合わせ　福岡県リサイクル推進室
☎093（643）1381

## 「親と子のふれあいを考える」
## 生涯学習セミナーへどうぞ

今日家庭教育における親の役割が重要視されており、県教育委員会と町教育委員会では、親と子のふれあい、家庭や家族のあり方等について考える生涯学習セミナーを開催します。入場は無料、生涯学習に関心のある人ならどなたでも参加できます。

●とき　11月12日（木）
午後1時～4時30分

●ところ　遠賀コミュニティーセンター

●内容　遠賀町の劇団ろまん倶楽部による公演「日本さいごの鬼」比叡山延暦寺の僧侶藤井妙法さんによる講演「子どもは大人に何を期待するのか」

●申し込み　11月5日（木）までに町教育委員会社会教育課へ
☎（293）1234

## 遠賀・中間地区農業祭のテーマ募集

遠賀・中間地区農振連では、地域農業・地域社会の発展と皆さんの生活向上をめざすまつりとして「農業祭」を実施していますが、より地域の人たちに参加・参画していただくため農業祭の『主題（テーマ）』を募集します。

●作品　30字以内で農業と消費者のふれあいを表現したもの

●応募方法　ハガキに①作品②氏名③住所④電話番号⑤年齢⑥農業祭に期待することを記入して10月20日（火）までに応募ください

●応募先　〒八一一－四二一三　岡垣町糠塚三五四　JAおんが

## 造林用苗木はいかがですか

産業課では、福岡県森林組合の苗木を斡旋します。希望者は10月30日（金）までに産業課農政商工係へ印鑑を持参のうえ申し込みください。苗木の価格は下の表のとおり（消費税別）で、25本単位での申し込みとなります。他に運賃が一本当たり2.20円必要です。

平成10年度　福岡県林業用苗木価格表

| 樹　種 | 規格 苗令 | 規格 号 | 苗木価格（本当り販売価格）（造林者受取価格） |
|---|---|---|---|
| さしすぎ | 1 | 2 | 実勢価格 |
| みすぎ | 2 | 1 | 70.80 |
| | | 2 | 68.40 |
| ひのき | 2 | 1 | 76.60 |
| | | 2 | 71.90 |
| | 3 | — | 78.90 |
| まつ | 2 | 2 | 60.30 |
| くぬぎ | 1 | 1 | 63.80 |
| | 2 | 1 | 84.70 |
| ヤシャブシ | — | — | 49.90 |

## 中央公民館
## 展示ロビーだより

●展示作品
レザークラフト、洋裁

●展示期間
10月30日まで

## 大冒険活劇を楽しもう

デフ・パペットシアター
ひとみの公演会

ろう者と聴者が共に作る劇団デフ・パペットシアターひとみの公演があります。この事業は、12月に町で行う健康福祉まつりの一環として行うもので、今回のだし物は子どもから大人までが楽しめる大冒険活劇カガミマルです。たくさんのご来場をお待ちしています。

●とき　11月12日（木）
午後6時30分開演
（午後6時開場）

●ところ
遠賀町中央公民館ホール

●入場整理券　500円

●申し込み　鑑賞希望の人は、役場福祉課福祉係で入場整理券をお求めください

生産センター内遠賀・中間地区農振連事務局
☎（282）3096
●問い合わせ　産業課農政商工係

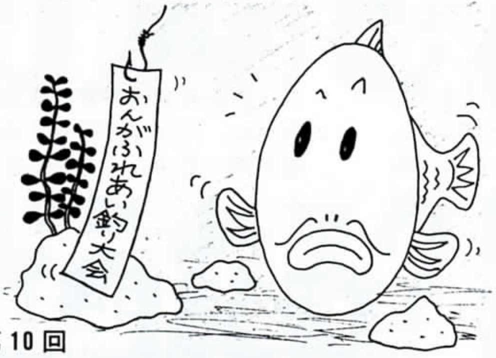
## 福岡県立福岡養護学校の「体験入学」に参加しませんか

来年入学予定の子どもを対象に、福岡養護学校の小学部、中学部、高等部では、在校生と一緒に勉強などをして、楽しい一時を過ごす「体験入学」を行います。

●とき　11月12日（木）または11月19日（木）のいずれかの日午前9時45分から11時30分まで
●ところ　糟屋郡新宮町緑ケ浜四－一－一　県立福岡養護学校
●申し込み　10月31日（土）までに町教育委員会学校教育課または福岡養護学校☎092（963）0031へ（電話でも可）
※また、同校では毎週火、金曜日を中心に教育相談も行っていますのでご利用ください

## キニナル、キニナル

僕らもキニナル釣り大会。
お魚さんだって、キニナル、キニナル
こっちでユラユラ、あっちでユラユラ。
う～ん、キニナル、キニナル




**第10回**
**おんがふれあい釣り大会**
**11月3日（文化の日）**
**遠賀町西川（島門橋～花園橋）**
問い合わせ　遠賀町産業課（☎ 293-1234）

## 商工業者を対象にした法律・経営等の相談会へどうぞ

遠賀町商工会では、弁護士、社会保険労務士、経営アドバイザーによる相談会を行います。相談を希望される人（家族、従業員も可）は商工会へ相談日の前日までにご連絡ください。

●相談日　10月22日(木)・29日(木)　午後1時～4時
●相談内容　法律問題、経営全般、労働、年金問題に関すること
●会場　郡内商工会（相談内容により会場が異なります）
●問い合わせ　遠賀町商工会
☎（293）0165

## 移動介助ボランティア募集（養成講座を開催）

社会福祉協議会では、高齢者等が医療機関を利用したり、社会活動に参加したりする際の移動手段を確保する移送サービスを開始するにあたり、ご協力いただけるボランティアを募集します。希望者は下記の養成講座を受講してください。

●とき　10月24日（土）・31日（土）　午後2時～4時
●ところ　ふれあいの里センター（研修室1）
●対象　普通乗用車運転免許資格を有し、受講後ボランティアとして移送サービスに協力していただける人
●内容　講義「移送サービスとボランティア活動」車いす・福祉車両の取扱い実習など
●募集人数　30人
●料金　無料
●その他　動きやすい服装で参加してください
●申し込み　10月21日（水）までに遠賀町社会福祉協議会へ
☎（293）0430

## 美空ひばりの「伊豆の踊り子」ふれあいの里センタービデオ上映会

川端康成の珠玉の名作を映画化した叙情大作「伊豆の踊子」のビデオ映画を上映します。

主演：美空ひばり

●場所　ふれあいの里センター生涯学習室2
●日時　10月11日（日）　午前10時～・午後1時～
13日（火）　午前10時～
14日（水）　午後1時～
15日（木）　午後1時～
16日（金）　午前10時～
17日（土）　午前10時～・午後1時～
※上記内容は全て同じです
●料金　映画鑑賞は無料ですが、ふれあいの里センターの入館料が必要です
●問い合わせ　ふれあいの里センター
☎（293）2030
※18日（日）は聖人式のため、休館です。

## 新スタンプが誕生します　あなたが名前を付けてください

遠賀町商工会では皆さんに買い物を楽しんでもらうため、新しくスタンプ事業を始めます。加盟店で買い物すれば百円に1枚スタンプがもらえ、このスタンプを集めると、特典がいっぱいあるんです。

これを記念して、スタンプの名前を募集しています。豪華景品を用意していますので、奮って応募してください。

●申し込み　10月23日（金）までに住所・氏名・年齢・電話番号・スタンプ名を官製ハガキに明記のうえ、遠賀町商工会まで郵送してください（当日消印有効）
※一人で複数の応募もできますが、一枚のハガキには一つのスタンプ名しか書かないでください。二つ以上書かれていた場合は無効となります
●発表　後日新聞折り込みにて
※採用者多数の場合は抽選
●問い合わせ　遠賀町商工会
☎（293）0165

## 火災、救急件数

遠賀町消防本部
平成10年8月分

| | | |
|---|---|---|
| 火　災 | 遠賀町 | 2 |
| | 郡　内 | 4 |
| 救急出動 | 遠賀町 | 51 |
| | 郡　内 | 238 |

火災の問い合わせ
☎（293）3921

優you
# 青春讃歌

**池田　美貴さん**
23歳　中央区
（チサンカントリークラブ遠賀勤務）

**●仕事はどうですか**

入社して、もうすぐ１年になります。仕事にもずいぶん慣れてきましたが、未熟なところもまだまだ多いですね。周囲の方に迷惑をかけないよう頑張りたいと思っています。お客様の顔と名前も一致し、会話も弾み、毎日が楽しくとても充実しています。

**●趣味・特技は**

スポーツが好きなのでテニスをしたりバドミントンをしたりしています。それと、冬は３年前から始めたスキー。もうすぐ冬なので、今年は１回でも多く行けるといいですね。

特技は料理で、特に中華料理をよくつくります。なかでも「酢豚」が得意なんですよ。

**●将来の夢は**

将来、すてきな人と結婚して幸せな家庭を作りたいですね。さわやかで、面白くて頼りがいのある人がタイプです。芸能人で言うと福山雅治さんみたいな人かな。

後悔のない人生を送ることが、私の目標です。

**●遠賀町への要望があれば**

トレイやペットボトルなど、ゴミの分別がもっと徹底されればいいですね。また、リサイクルできるものは別に収集してほしいです。限りある資源ですから。

このコーナーは町の若者を紹介するものです。自薦、他薦、性別は問いませんので、近所の若者や職場の若者をどんどん紹介してください。

## Happy Birthday 10月

**川村（かわむら）　匡胤（まさかず）ちゃん**（中生津）
平成８年10月１日生

バイクや車が大好きな匡胤ちゃん。「このまま元気で素直に育ってネ」とおかあさん。

**大久保（おおくぼ）　廉（れん）ちゃん**（今古賀）
平成８年10月16日生

「未熟児で生まれましたが、こんなに大きくなりました。これからも元気いっぱいあそぼうね」とおかあさん。

町のホットライン

## 全国大会出場！
### 身体障害者スポーツ大会

今年の春、身体障害者スポーツ大会の県大会が博多の森競技場で開催され、町内から５人の選手が出場しました。そして、ハンドボール投げで12m79㎝の記録を出し、見事に優勝した池田増子さん（緑ケ丘）がこのたび全国大会に出場することになりました。おめでとうございます。

「小学３年生のときに、病気で右目が見えなくなりました。大会にでるきっかけとなったのは知り合いの方に誘われて、ソフトボール投げで大会に出場してからです。県大会には私より重い障害の方がたくさんおられました。行進を見ていた主人が『障害の重い人には上がいるんだな。感動して涙がでた』と話していました。

全国大会に出場する実感はまだないですが、練習も始めないと…。３位までに入賞できたらと思っています。」と池田さん。

芸術の秋に！
## 第23回 遠賀町文化祭

★とき　11月６日㈮～８日㈰

★ところ　遠賀コミュニティセンター・勤労者体育センター

★内容　作品展示・式典・おとなのつどい・こどものつどい・芸能まつり

※11月７日㈯には社交ダンスが行われます。だれでも参加できますので、初めての人もぜひ踊ってみてください。指導者が簡単なステップを教えます。

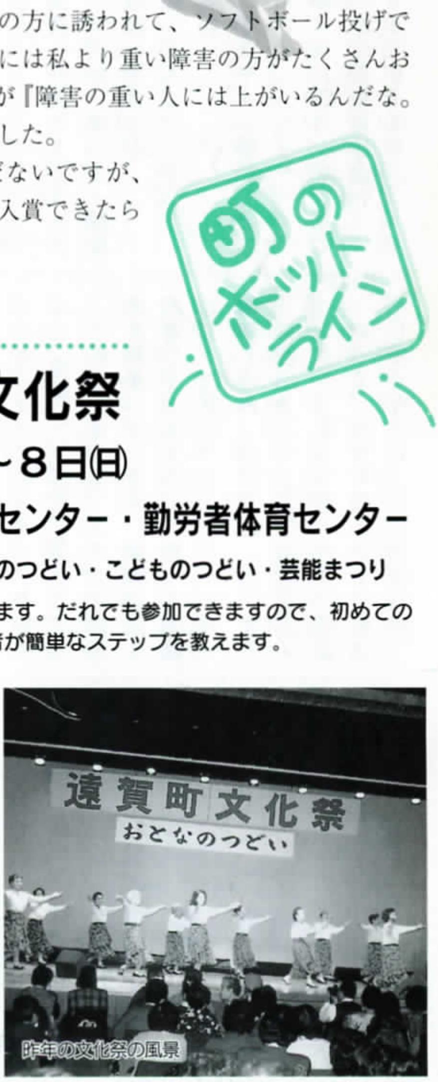
## 編集後記

戦国時代の武将毛利元就が言いました。「一本の矢は簡単に折れる。しかし三本に束ねると折れない」元就が三人の息子に語ったとされるこのエピソードはあまりにも有名な話です。遠賀郡合併シンポジウムの取材のなかで、なぜかこの会話が思い浮かびました。遠賀郡の４町も一つに束ねる時期が来るのでしょうか…。

毛利元就（ＮＨＫ番組）の後に始まった徳川慶喜。彼は二六〇年余りも続いた江戸幕府の最後の将軍です。新政府軍との全面戦争を避けるため大政を奉還しました。長かった幕府体制を自らの手で終わらせた彼の決心には脱帽する思いです。

そして時代は流れていきます。「ザンギリ頭を叩いてみれば文明開化の音がする」明治時代の幕開けです。

今、21世紀はすぐそこまで来ています。合併が21世紀に必要かどうかは私も含めて町民全員で考えなければならない問題なのではないでしょうか。皆さんは合併をどう考えますか？（ハマ）



昨年の文化祭の風景

発行　福岡県遠賀郡遠賀町大字今古賀513　遠賀町役場企画課（☎093-293-1234）　印刷　コロニー印刷